

モニタリング結果報告書 (平成27年度)

1. 施設概要

施設名	真鶴港		
所在地	足柄下郡真鶴町真鶴21		
サイトURL	http://www.town-manazuru.jp/ (真鶴町ホームページ)		
根拠条例	港湾の設置及び管理等に関する条例		
設置目的(設置時期)	港湾法に基づき、秩序ある整備と適正な運営を図るため(昭和39年8月)		
指定管理者名	真鶴町		
指定期間	H26. 4. 1～H31. 3. 31	施設所管課	砂防海岸課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>当施設は港湾行政事業の実施について、県の港湾整備行政との一体性が特に求められる中で、協定書及び計画書に基づき、利用承認業務や維持管理業務、津波避難訓練等を実施している。日々の巡視や清掃・小規模修繕により、港湾環境の保全に努めていると認められるため、今後も継続して業務に取り組まれない。なお、利用状況、利用者満足度、収支状況の結果、3項目評価はAとした。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>○ 利用状況 利用者数は、2,770件(ヨット出艇届ベース)と、前年度(2,690件)比で103%であるため、A評価とした。今後も、増加に向けた一層の取組みを期待したい。</p> <p>○ 利用者の満足度 平成27年11月に実施し、上位2段階の回答割合が71.0%となったため、A評価とした。ただし、アンケートのサンプル数が多いとは言い難いため、正確な評価の反映とはいえず、配布対象を増やすなどの対応を望む。</p> <p>○ 収支状況 光熱費や燃料費等の節減があったものの、人件費等の増により、収支差額は、マイナス888千円となった。そのため、B評価とした。収支差額がマイナスとなった理由は、地方公共団体の人事異動に伴う担当者交代による人件費増(当初想定職種より上位職種者の赴任)という構造的なものである。</p> <p>○ 苦情・要望等 特になし。</p> <p>○ 事故・不祥事等 随時モニタリングの対象となり得る事故等が生じなかった。</p>	

3項目評価	S: 極めて良好 A: 良好 B: 一部改善が必要 C: 抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	なし	なし
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容
		なし

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関するコメント
船舶の岸壁利用やヨット係留等に 係る利用承認業務	年間を通じて、岸壁利用は計49 件、係留は計116件の利用承認業 務を行った。また、入出港届につ いても、計90件の受理を行った。	継続して取り組まれた い。
港湾施設維持管理業務の実施	年間7回の修繕業務（10万円以下 /回）を実施。また、同港は観光 客等が多く訪れることから、琴ヶ 浜の公衆トイレなどの清掃及び巡 視業務等を2名体制で実施。ヨッ ト係留施設チェーンの点検業務や 施設へ立ち入る釣り人への指導等 を行った。	継続して取り組まれた い。
平成27年10月30日開催の「海のま ち豊漁豊作祭」において、利用者 からアンケートを実施	左記アンケートを実施した結果、 35名から回答があった。来訪者 は、小田原市・真鶴町・湯河原町 の近隣市町村の方が50%と半数を 占めた。本港を利用する目的や頻 度など様々な意見を把握すること ができた。	分析にあたり、アン ケートのサンプル数が 少ないと判断されるた め、より広く意見を収 集するよう努めてもら いたい。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
真鶴港みなとまちづくり協議会の開催	平成27年10月30日に「海のまち豊漁豊作祭」向 けた協議会を開催。11月8日の祭時に、海上保安 庁巡視艇体験乗船（参加者63名）を実施（ヨット 体験乗船は悪天候のため中止）した。
ヨットオーナーズクラブと意見交換会を開催	平成27年7月8日に真鶴港ヨットオーナーズク ラブと県、町の間で意見交換会を実施した。真鶴港 に係留しているヨットオーナーと直接意見交換を することにより、シャクルの交換や老朽化した 施設の改修など具体的な意見・要望の吸い上げを 行った。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85% 以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」 欄には代わりに定員数等を記載してください。
A	

	前々年度	前年度	平成27年度
利用者数※	2,772	2,690	2,770
対前年度比		97.0%	103.0%
目標値	[目標値設定根拠]	—	—
目標達成率	目標値なし	—	—

目標値の設定根拠： —

利用者数の算出方法（対象）： —

[参考：最大利用可能人数/年]

						合計
定員	18					
年間利用可能日数	320					
最大人数※	5,760	0	0	0	0	5,760
稼働率	100%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う
A	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	年間1回を「海のまち豊漁豊作祭」時に調査	年間1回を10月19日に実施した

[施設としての総合的評価]

質問内容 この施設を利用したいと思った目的は満足できましたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 35 / 35 = 100.0%

配布(サンプル)対象 イベント来訪者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満・ふつう	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
施設としての総合的評価の回答数	3	19	8	1	31	港湾本来の景観の良さや祭礼時における地域の取組み等を総合して満足の評価につながったと推察される。※ 未回答4
回答率	9.7%	61.3%	25.8%	3.2%		
前年度の回答数	3	18	0	0	21	
前年度回答率	14.3%	85.7%				
回答率の対前年度比	67.7%	71.5%	#VALUE!	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 接客の対応について

実施した調査の配布方法 直接配布 回収数/配布数 35 / 35 = 100.0%

配布(サンプル)対象 イベント来訪者

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満・ふつう	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	10	12	10	0	32	来場者への問い合わせ等に誠実に対応した結果が満足という評価につながったものと推察される。※ 未回答3
回答率	31.3%	37.5%	31.3%			
前年度の回答数	12	9	2	0	23	
前年度回答率	52.2%	39.1%	8.7%			
回答率の対前年度比	59.9%	95.8%	359.4%	#VALUE!		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	15,769				15,769	15,769	0	100.00%
	決算	15,769				15,769	15,871	-102	99.36%
前年度	当初予算	17,557				17,557	17,557	0	100.00%
	決算	17,557				17,557	18,104	-547	96.98%
27年度	当初予算	16,936				16,936	16,936	0	100.00%
	決算	16,936				16,936	17,824	-888	95.02%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

27年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

収支差額の理由は地方公共団体の人事異動に伴う担当者交代による人件費増(当初想定職種より上位職種者の赴任)という構造的なものである。

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H27年9月	572	真鶴港海岸遊歩道 巨石等除去工
H27年10月	674	真鶴港海岸トイレ 曝気ブロワー交換 2基
H28年1月	400	真鶴港海岸遊歩道 枯損木(松)処理
H28年2月	578	真鶴港管理事務所 壁面・床補修工
H28年2月	454	真鶴港第二物揚場 遊歩道段差補修工
H28年2月	1,274	真鶴港マリナー泊地 係留チェーン取替工

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 100千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	件		
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況
無			

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。